



令和8年度 国立第八小学校 学校経営方針（グランドデザイン）

令和8年4月8日
校長 大山 章博

学校教育目標

- ・よく考える子
- ・共に生きる子（重点目標）
- ・最後まであきらめずやり抜く子

構成的グループ
エンカウターの
積極的な実施

Q-U結果を
生かした児童理解

一単位時間の弾力
的な運用
（15分単位）

特別活動の充実
（行事や学級活動
の工夫）

学校教育目標をもとにした 具体的な子どもの姿

- ・考え、表現する子
- ・お互いを認め合える子
- ・目標をもち、やり抜く子

UDに基づいた教室環境

読書活動の推進
（多読と精読の目標設定）

子どもが主語になっているか？
子どものための教育活動か？
チームで子どもを見（看）ているか？

＜本年度、目指す学校像＞

一人ひとりが安心して学べて、自分らしく成長できる学校

日々の指導で大切にする言葉

「応援しているからね」
「立派だったよ」
「～な姿がすてきだったよ」

授業で、特別活動で、あいさつで、そうじて…

日々の指導で意識すること

子どもの行動の結果だけでなく、気持ち
や過程、背景を大切にし、そのよさを認
め、価値付け、方向付ける。

～マイナスではなくプラスに着目～

自立と自律に
導いているか？

学級経営・専科経営の基本的な方針

- 1 学習指導 自ら学び、考えを深め、表現する学びの充実を図る。
- 2 生活指導 自己指導能力を基盤とし、安心して過ごせる学校づくりを進める。
- 3 特別活動 話し合い・合意形成・実践・振り返りを通して、児童主体の活動を充実させる。
- 4 道徳教育 他者理解や思いやり、規範意識を育て、「共に生きる子」の育成につなげる。
- 5 特別支援教育 一人ひとりの違いや教育的ニーズを大切にし、共に学び、共に育つ学校づくりを進める。

1 目指す学校像

- 安心して挑戦できる学校
安心の中で、一人ひとりが力を発揮できる学校
- 認め合い、育ち合う学校
互いの違いやよさを認め合い、共に育つ学校
- 学び合う学校
対話を大切にし、互いに学び合う学校

2 目指す児童像

- 考え、表現する子
考えたことを自分の言葉で伝えようとする子
- お互いを認め合える子
相手を大切にし、違いを受け止められる子
- 目標をもち、やり抜く子
目標に向かって粘り強く取り組む子

3 目指す教職員像

- 寄り添う教職員
児童一人ひとりに丁寧に向き合う教職員
- 学び続ける教職員
自ら学び、実践を高め続ける教職員
- 協働する教職員
組織で支え合い、力を発揮する教職員